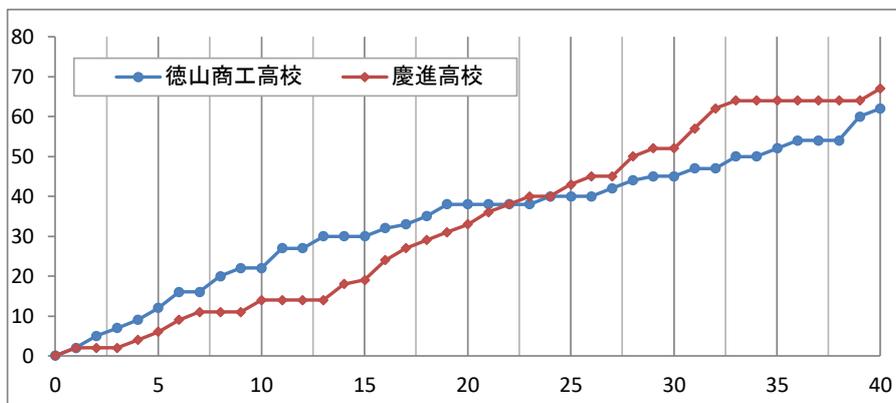


ウインターカップ2023 第76回全国高等学校バスケットボール選手権大会山口県予選会

決勝 **徳山商工高校 62** ● **67** ○ 慶進高校

主審 坂本幸一
副審 松本成生
野口祥寛

No. 2M1 日時: 2023年11月5日(日) 10:00 会場: 俵田翁記念体育館



徳山商工高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
1	* 竹内 優月	25	3	7	2	4	3	3
2	森田 陽菜	-	-	-	-	-	-	-
3	川崎 志和	-	-	-	-	-	-	-
4	福田 優	-	-	-	-	-	-	-
5	* 江藤 莉紗	22	0	10	2	1	7	3
7	岩本 真歩	-	-	-	-	-	-	-
8	酒井 結衣	-	-	-	-	-	-	-
9	木戸 葵	-	-	-	-	-	-	-
10	大脇 咲	-	-	-	-	-	-	-
11	石田 華穂	-	-	-	-	-	-	-
12	* 沖谷 祐希奈	4	0	2	0	3	1	5
13	* 中川 滯	3	0	1	1	5	3	1
14	* 京條 麻央 (C)	8	2	1	0	2	5	2
16	永尾 ひなた	0	0	0	0	0	0	0
17	長岡 由菜	-	-	-	-	-	-	-
コーチ 中村 浩正		/	/	/	/	/	/	/
合計		62	5	21	5	15	19	14

慶進高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 渡邊 杏 (C)	18	0	7	4	1	7	10
5	* 大久保 鈴菜	18	6	0	0	3	0	2
6	* 増山 智	2	0	1	0	3	2	2
7	湊 茶智	-	-	-	-	-	-	-
8	* 大脇 結	20	0	9	2	3	16	2
9	* 廣田 凜	9	3	0	0	2	4	1
10	兼安 聖愛	-	-	-	-	-	-	-
11	櫛部 佳子	-	-	-	-	-	-	-
コーチ 村谷 勉		/	/	/	/	/	/	/
合計		67	9	17	6	12	36	24

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦評

両者マンツーマン。慶進#8のポストアップで先制。徳山商工は#5のハイポストからの1対1、#14の3Pで反撃する。慶進は徹底してインサイド#4にボールを集めるリズムを掴めず、慶進タイムアウト。その後、徳山商工はフォーメーションから#14が3Pを叩きこみ、一気に勢いに乗る。#1のスクリーンを絡めたゴール下、1対1からの3Pなど多彩な攻撃で連続して得点する。慶進はインサイドからキックアウトで#5・#9が3Pを沈め、徳山商工22-14慶進。2Q、慶進は#4のインサイドを起点に#8との合わせ、#5・#9の3Pで点差を縮める。そのまま一進一退の攻防が続く、徳山商工38-33慶進。3Q、慶進は#5が3Pを沈める。続いて#8の気迫あふれるインサイド、#4の力強いドライブで一気に逆転する。徳山商工はディフェンスを1-2-2に変えるも、ショットがリングに嫌われる。両者一歩も譲らない攻防が続く、徳山商工45-52慶進。4Q、慶進#8のインサイドから#5のコーナー3Pが決まる。すかさず徳山商工#5が合わせて取り返す。慶進の徹底したインサイドに対し、徳山商工はダブルチームを仕掛けるも、高さで勝る慶進はアウトサイドにうまくキックアウトし、#5・#9がしっかりと沈める。さらに#8のリバウンドショットで16点のリードを奪い、徳山商工たまたまずタイムアウト。その後、徳山商工はオールコートマンツーマンでディフェンスを強め、#1・#5が果敢にゴールを狙う。徳山商工は#12の粘り強いディフェンスからスティールし10点差まで詰め、慶進タイムアウト。徳山商工はさらにディフェンスを強め、慶進のタフショットからブレイクに繋げ、4点差に詰め寄る。残り53秒、徳山商工のタイムアウト明け、サイドスローインから#5のドライブで得点し、2点差。残り30秒、徳山商工3回目のタイムアウト。フロントコートからの攻撃は点には繋がらない。慶進#4が落ち着いてファウルをもらいフリースローを2本沈め、4点差に突き放す。最後まで#4がフリースロー沈め、徳山商工62-67慶進。少ない人数で頑張ってきた慶進が悲願の優勝を果たした。徳山商工もここまで数々の困難やアクシデントを乗り越えてきた3年生の想いが伝わる素晴らしいゲームであった。

記載者 河野 夏美 (所属) 山口県高体連バスケットボール専門部